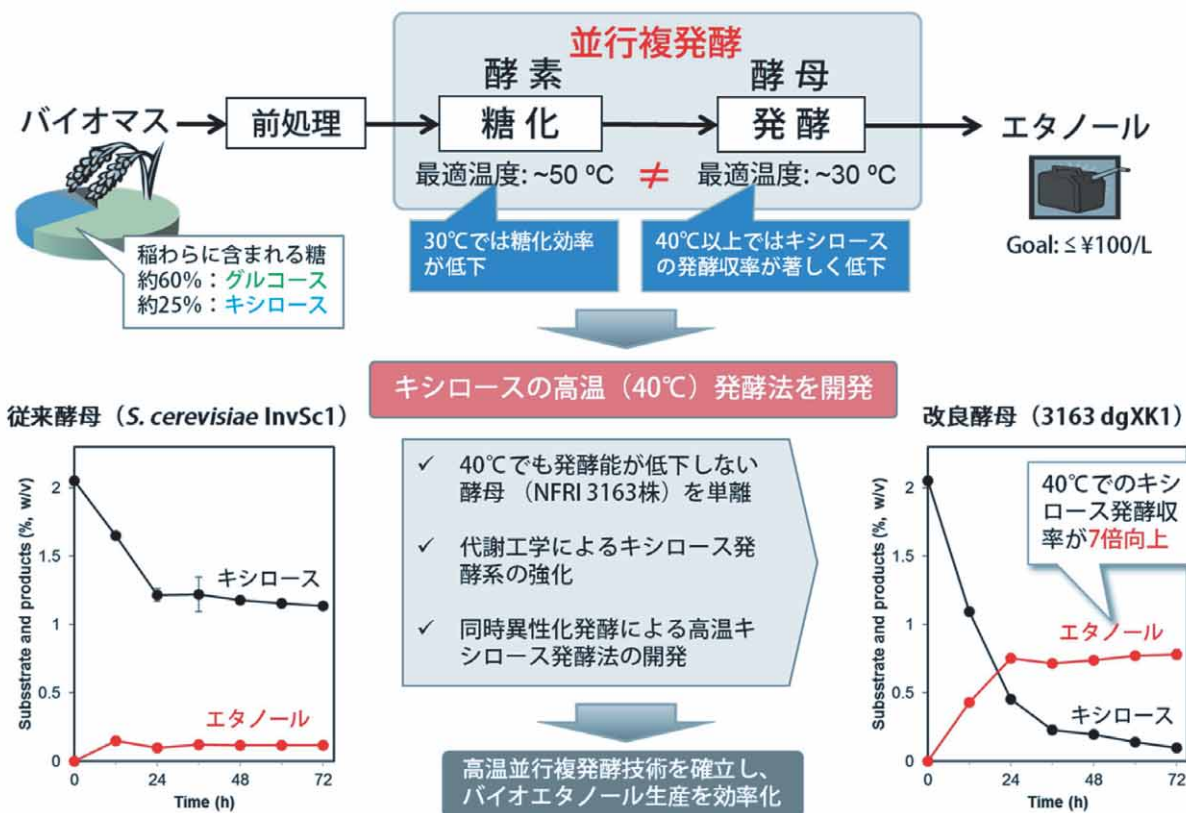


高温並行複発酵に適した酵母の開発 ーバイオマスからエタノールを効率的に生産ー

技術の特徴

- ・稲わら等からのバイオエタノール生産システムに適した酵母を開発。
- ・糖化酵素の活性を維持するためには40℃以上で並行複発酵を行うことが必要だが、酵母の発酵能(特にキシロース発酵能)が著しく低下。
- ・本技術では、40℃においてグルコース・キシロースを効率良く発酵できる酵母や発酵システムを開発。

研究の内容



今後の展開

- ・バイオエタノール生産プロセスへの適用と菌株改良によるエタノール収率・生産性の更なる向上。

参 考

- ・本研究は、農林水産省委託研究プロジェクト「地域活性化のためのバイオマス利用技術の開発」及び「農山漁村におけるバイオ燃料等生産基地創造のための技術開発」により実施。